
平成26年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成26年3月10日

質問者（質問順）

- 1 豊田有希委員（結ぶ会）
- 2 大貫憲夫委員（共産党）
- 3 遊佐大輔委員（自民党）
- 4 竹内康洋委員（公明党）
- 5 小粥康弘委員（民主党）
- 6 平野和之委員（みんな）
- 7 小幡正雄委員（ヨコ会）

総務局

局 別 審 査

1 豊 田 有 希 委 員 (結 ぶ 会)

1 外郭団体の監察強化について

- (1) 包括外部監査の結果・意見は、これまでの問題指摘と重複しており、現状の外郭団体への指導体制が機能しているか疑問と考えるがどうか。
- (2) 「協約」という用語の具体的な定義について伺いたい。
- (3) 協約が途切れることに対する見解を伺いたい。
- (4) 「外郭団体等経営改革委員会」のような手法の今後の採用について伺いたい。
- (5) 強制力がある持続的な監察体制の構築が必要と考えるがどうか。

2 新市庁舎整備検討事業について

- (1) 検討に当たって準備室等の設置がなされていない理由について伺いたい。
 - (2) 基本設計も行わずに性能発注による一括工程とすることは、全国でも例がなく、高度な性能・合意形成が求められる市庁舎整備にはふさわしくないと考えるがどうか。
 - (3) テーマやスペックのみでどんな形になるかも不明な中、立ち止まることが難しいスケジュールで進めれば必ずトラブルになる。積み残されている課題を整理し、基本計画より進んだ内容で合意形成を行う機会を設けるべきと考えるがどうか。
- (要望) 基本設計において、市内企業や市民の参画を促す機会を設けるよう要望する。

3 雪害対策について

- (1) 先般の大雪及び被害の特徴について伺いたい。
- (2) 市内各地域における積雪状況について伺いたい。
- (3) 横浜地方気象台のみの観測データ提供のみでは不十分であり、観測拠点を増やすよう要望すべきと考えるがどうか。

(4) 市としての今後の対策について伺いたい。

4 会議資料等のペーパーレス化について

(1) 本市の紙の使用量及びコピー、印刷関係費用の現状について伺いたい。

(2) プロジェクターによる会議の推進、冊子資料等のタブレット提供などはすぐにでもできることだと考えるがどうか。

(3) 会議資料等のペーパーレス化を全庁的に推進する考えについて伺いたい。

2 大貫憲夫委員（共産党）

1 災害時情報伝達手段について

- (1) 災害時の情報伝達手段の重要性について伺いたい。
- (2) 一番優れているシステムは同報無線なのか伺いたい。
- (3) 本市に同報無線を整備していない理由について伺いたい。
- (4) 同報無線の整備の考え方について伺いたい。
- (5) 今後、市債を使って、同報無線を整備していく必要があると考えるがどうか。

2 新市庁舎整備について

- (1) なぜ基本計画で示している施設規模が必要なのか伺いたい。
- (2) 新市庁舎整備は、市民にとってどのような意味を持つのか伺いたい。
- (3) 都市内分権との関係で新市庁舎はどのような意味を持つのか伺いたい。
- (4) ますます区で大きな仕事が増えてくることを考えると、市庁舎よりも区を大きくすることが重要と考えるがどうか。

3 遊佐大輔委員（自民党）

1 被害想定見直しに伴う避難者増加対策について

- (1) 新たな避難場所の確保の状況について伺いたい。
- (2) 不足分の備蓄品は補充的避難場所に保管すべきと考えるがどうか。
- (3) 方面別備蓄庫の既設7か所と新設3か所の整備場所について伺いたい。
- (4) 方面別備蓄庫の配置の基本的考え方について伺いたい。
- (5) 補充的避難場所の開設方法と備蓄品の搬送手順について伺いたい。
- (6) 方面別備蓄庫の鍵は、一番身近な区役所も保管すべきと考えるがどうか。

2 帰宅困難者対策について

- (1) 帰宅困難者対策の基本的な考え方について伺いたい。
 - (2) 一斉帰宅抑制の具体的な取組について伺いたい。
 - (3) 帰宅困難者一時滞在施設の確保状況について伺いたい。
 - (4) 一時滞在施設開設基準について伺いたい。
 - (5) 徒歩帰宅者支援事業の目的について伺いたい。
 - (6) 徒歩帰宅者支援事業の内容について伺いたい。
 - (7) 備蓄スペースの整備対象道路と整備場所について伺いたい。
 - (8) 徒歩帰宅者支援拠点の開設運営方法と課題について伺いたい。
- (要望) 今後も、近隣の自治体、鉄道事業者などと連携して、帰宅困難者対策について有効な対策を進めていただくよう要望する。

3 地域の減災行動支援事業について

- (1) 25年度の各区の事業実施内容について伺いたい。
- (2) 25年度事業実績の評価について伺いたい。
- (3) 今後の事業展開について伺いたい。

4 津波警報伝達システムについて

- (1) 津波警報伝達システムの特徴について伺いたい。
- (2) 9月11日の訓練内容について伺いたい。
- (3) 調査の内容について伺いたい。
- (4) 調査結果と課題について伺いたい。
- (5) 課題への具体的な対応について伺いたい。
- (6) 避難行動を迅速・的確に行うための対策について伺いたい。

5 火山災害対策について

- (1) 防災計画に火山災害対策を新設した経緯について伺いたい。
 - (2) 道路や公共交通機関等への影響について伺いたい。
 - (3) 市の対応体制について伺いたい。
 - (4) 多量の火山灰の処理について、行政だけで行うことは不可能であるため、民間事業者の協力も必要であると考えますがどうか。
 - (5) 国等に対する働きかけも必要と考えるがどうか。
- (要望) 火山災害対策に関する市民周知用パンフレットを作成するよう要望する。

4 竹内康洋委員（公明党）

1 職員の採用・育成について

- (1) 地方公務員採用試験の日程について伺いたい。
- (2) 優秀な人材を確保するための取組について伺いたい。
- (3) 技術職の人材確保について伺いたい。
- (要望) 人材確保については、一層の調査・研究を行い取組を進めるよう要望する。
- (4) 人材育成の取組について伺いたい。
- (5) 横浜市で働くことのやりがいをどのようにPRするか伺いたい。

2 新市庁舎における魅力ある執務環境づくりについて

- (1) 現在の執務環境に対する職員の意見聴取について伺いたい。
- (2) 現在の執務室の課題について伺いたい。
- (3) 「魅力ある執務環境」という視点で、新市庁舎整備で考えていることについて伺いたい。
- (4) 26年度の検討内容について伺いたい。

3 情報共有基盤システムの拡充と市民サービスの向上について

- (1) 情報共有基盤システム導入の効果について伺いたい。
- (2) 市民サービスの向上が図られた点について伺いたい。
- (3) 情報共有基盤システムの利用の拡大に向けて、どのような視点で取り組むのか伺いたい。

4 マイナンバー制度の導入と市民サービスの向上について

- (1) マイナンバー制度の概要と導入のスケジュールについて伺いたい。
- (2) マイナンバー制度の導入における本市の目指す方向について伺いたい。
- (3) 本市の準備体制と検討状況について伺いたい。

5 防災・減災の取組について

(1) 災害時の飲料水確保について

- ア 受水槽を活用した飲料水確保事業の全体概要について伺いたい。
- イ 緊急給水栓のみの地域防災拠点の受水槽も活用すべきと考えるがどうか。
- ウ 飲料水としての安全確保のための水質検査方法について伺いたい。

(2) 災害時の情報伝達手段について

- ア 災害時情報受伝達手段等検討事業の内容について伺いたい。
- イ 新しい技術を活用した情報伝達手段の検討について伺いたい。

(3) 共助の取組への支援について

- ア 共助推進事業の目的について伺いたい。
- イ 共助推進事業の具体的な取組について伺いたい。
- ウ 地域が防災倉庫を設置するに当たって、何らかの支援が必要と考えるがどうか。

(4) 防災・減災における海外との都市間交流について

- ア 今年度の実績について伺いたい。
- イ 防災・減災をキーワードに、都市間の協力関係を深めていくことは非常に重要と考えるがどうか。

5 小 粥 康 弘 委員（民主党）

1 マイナンバー制度における課題について

- (1) マイナンバー制度について、十分な理解が得られているかについての認識について伺いたい。
- (2) マイナンバー制度の周知について、横浜市としてどのように取り組んでいくのか伺いたい。
- (3) 無駄な投資とならないようなシステム改修の方法について伺いたい。
- (4) 地方公共団体が担う具体的な事務について早急に示すよう国に働きかける必要があると思うがどうか。

2 津波避難施設整備事業について

- (1) 金沢区内の2か所に津波避難施設を整備する理由と、今後他の地区に整備する予定の有無について伺いたい。
 - (2) 具体的な施設の整備計画について伺いたい。
 - (3) 避難対象者をどのように想定しているのか伺いたい。
 - (4) 整備後の地域の方への周知や避難訓練での利用等についての考えについて伺いたい。
- (要望) 身近に避難できる高台や津波避難施設等の避難に必要な情報をまとめた地図を、地域ごとに作成し対象となる全ての市民に配布するなど、誰もが迅速・的確に避難行動がとれるよう、より一層の充実を要望する。

3 再任用職員について

- (1) フルタイムの再任用職員は、昨年までの短時間の再任用職員と比べ、どの程度収入が減るのか伺いたい。
- (2) 再任用職員のモチベーションの維持、向上のための取組について伺いたい。
- (3) 再任用職員の処遇についてどのように考えているのか伺いたい。
- (4) 短時間からフルタイムに切り替わることによる執行体制への課題について伺

いたい。

(5) 運用変更を踏まえた今後の職員採用数についてどのように考えているのか伺いたい。

(6) 定年年齢の引上げについて、どのような検討を行っていくのか伺いたい。

(要望) 再任用職員が意欲を持って働ける就労条件等の整備に向けた検討を進めるよう要望する。

4 アルバイトの処遇について

(1) アルバイト賃金はどのように決定されてきたのか伺いたい。

(2) 本市で雇用するアルバイトの処遇に対する今後の取組について伺いたい。

5 職員の心の健康管理と不祥事防止のための職場環境の整備について

(1) 精神疾患による休職者数の推移について伺いたい。

(2) 精神疾患の要因分析について伺いたい。

(3) 今後のメンタルヘルス対策の方向性について伺いたい。

(4) 市長部局における、不祥事に伴う懲戒処分件数の推移について伺いたい。

(5) 職場の環境づくりの観点も踏まえた不祥事の再発防止策について伺いたい。

6 平野和之委員（みんな）

1 職員の精神疾患の状況とその対策について

- (1) 40歳代に不調者が集中しており、その主な原因は仕事以外にあるのではないかと考えるがどうか。
- (2) 原因について専門家による検証をすすめ、抜本的な見直し、政策的転換が必要と考えるがどうか。
- (要望) 40歳代等になる前の研修の強化等をするよう要望する。

2 新市庁舎整備について

- (1) 現在の横浜市の有効求人倍率はどの程度か。また、1年前と比べるとどうなのか伺いたい。
- (2) 建設業界の有効求人倍率は把握しているのか伺いたい。
- (3) 建設工事費が更にあがるリスクを低減するため、港町地区にある土地や建物を売却した収入を、事業費に充てることも考えられるがどうか。

7 小 幡 正 雄 委員（ヨコ会）

1 本市の危機管理対策について

- (1) 公共施設や民間施設の津波避難施設としての指定状況と指定後の状況及び課題をどのようにとらえているのか伺いたい。
- (2) 課題をいつ頃までに解決するのか伺いたい。
- (3) 民間施設の指定方法と課題について伺いたい。
- (4) 金沢区柳町周辺の民間施設及び公共施設に対しての対応について伺いたい。
- (5) 今日にでも津波が来たらどうするか伺いたい。
- (6) 公共施設であるコミュニティハウスや地域ケアプラザ等と協定を結べないのか伺いたい。
- (7) 公共施設を津波避難施設として利用しないのはなぜか伺いたい。